

友達の考えを参考にしながら、課題の解決を図る学習活動

総合的な学習の時間・小学校4年・出動！地域の安全守り隊～自分たちにできること～
ねらい：起こりうる自然災害を想定し、家庭でできる防災活動について考えることができる。

期待される効果

児童が学習用端末を活用し、自宅から避難場所までのルートを実際に歩いて撮影した動画を基に、危険だと感じた場所や道路の様子を紹介し合うことで、安全を確保しながら避難するために必要なことについて話し合うことができる。また、撮影した動画は児童の学習用端末からも視聴することができ、早送り再生や繰り返し再生、一時停止等を通して、危険場所等を細部まで確認することが可能となる。



使用する機能：（動画撮影）・動画視聴

使用するアプリ：（端末内蔵のカメラアプリ）・動画再生アプリ ・スプレッドシート

学習活動

		活動内容	活用ポイント／留意点
導 入	個別 課題の確認	1 学習課題の確認	・学習者用端末を活用し、事前に避難ルートを撮影させておく。
	課題：災害時に、避難場所まで避難するときに、どのような危険が想定されるのか考えよう。		
展 開	個別 課題の追究	2 課題の追究 ・撮影した避難場所までの動画を基に、どのような危険が想定されるのかを予想する。	・個人で追究する前に、どのような災害が考えられ、どこに、どのような危険があるのか、児童に投げかけ、想定される危険をいくつか学級全体で確認しておく。
	全体 発表・話し合い	3 発表 ・児童が見つけた危険箇所について、前もってスプレッドシートに入力し、学級全員で共有できるようにする。 ・特に気を付けたらよいと考えた場所について、学級全体で話し合う。	・必要に応じて、児童の考えの根拠としている場面を大型モニターに提示し、児童の考えと根拠とした場所が提示できるようにしておく。
ま と め	個別 振り返り	4 本時の振り返り ・友達の発表から学んだことをワークシートに記入する。	・学んだことを基に、自分が撮影した動画を再点検し、各自の避難行動や防災活動の見直しにつなげさせる。